

腸溶性ソフトカプセル

HOME > ソフトカプセルとは > 腸溶性ソフトカプセル

特長

1 胃の中で溶けにくい

カプセル皮膜に耐酸性を付与することにより、胃の中で溶けにくく、腸で溶けるカプセルです。腸まで内容物を届けたい製品に最適です。

2 さまざまな剤形に対応

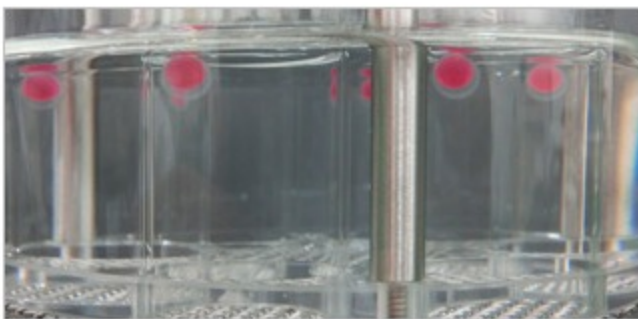
ロータリーカプセル、シームレスカプセルのどちらにも対応できるので、さまざまな剤形選択が可能です。



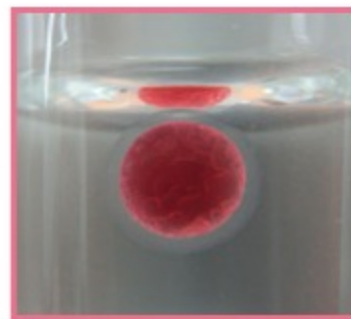
適用

- 1 飲んだ後の戻り臭が強い成分 魚油、クリルオイル、ニンニクなど
- 2 胃酸で分解されてしまう成分 ビフィズス菌、乳酸菌、タンパク質など
- 3 胃に負担を与える成分 トウガラシ（カプサイシン）、ヘム鉄など

崩壊試験

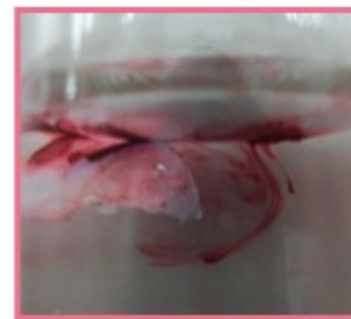


第16局日本薬局方 崩壊試験法 腸溶性製剤に準拠
1液：120分後に未崩壊、2液：60分以内に崩壊



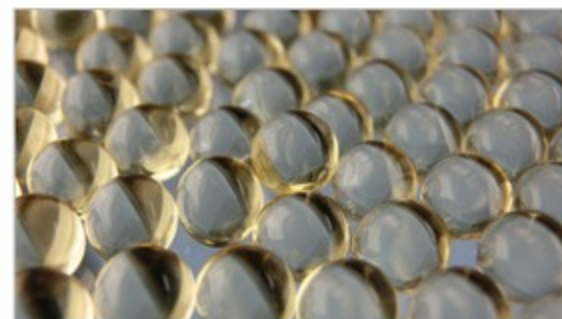
1液（人工胃液）

120分後：未崩壊



2液（人工腸液）

8分後：崩壊



他のカプセルも見てみる

